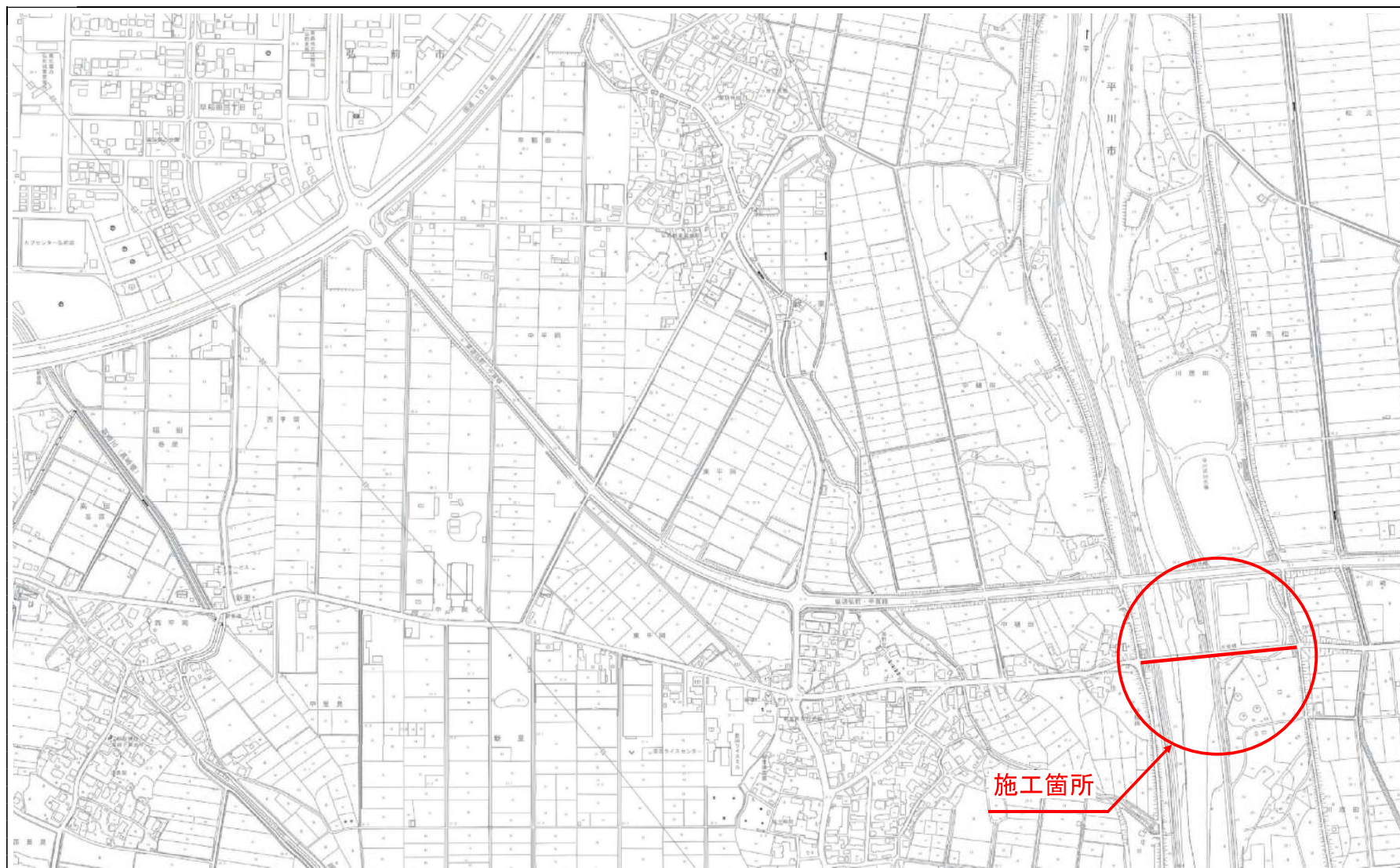


位置図

工事名：令和5年度 大豊橋橋梁補修工事

S = 1 : 5,000

弘前市

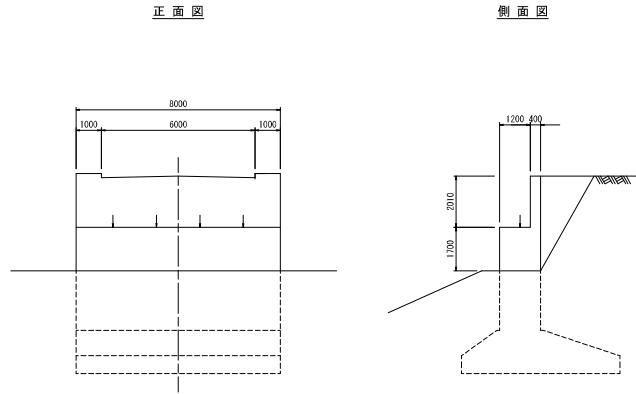


年 度	令和 6 年度
工 事 名	令和 5 年度 大豊橋橋梁補修工事
路 線 名	市道 高田苗生松線
施工箇所	弘前市大字 新里 地内
図面名称	大豊橋現況一般図(2/2)
縮 尺	図 示
図面番号	2 4 葉 2

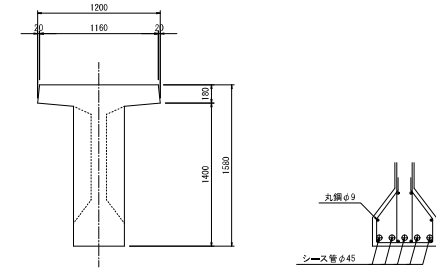
弘前市 建設部 土木課

大豊橋 現況一般図(2/2)

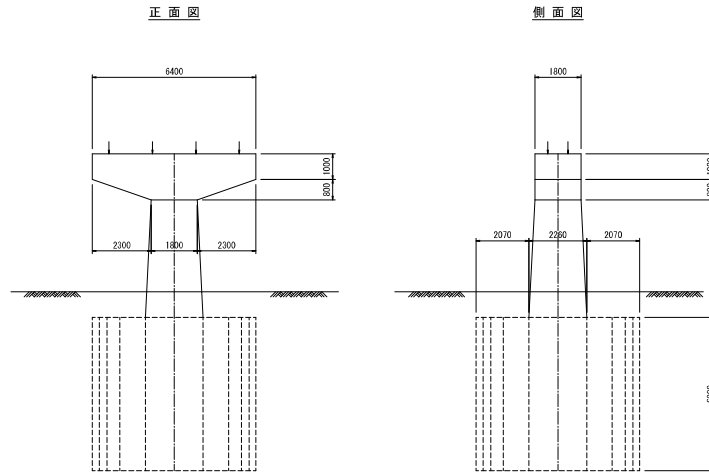
A1・A2橋台 S=1:100



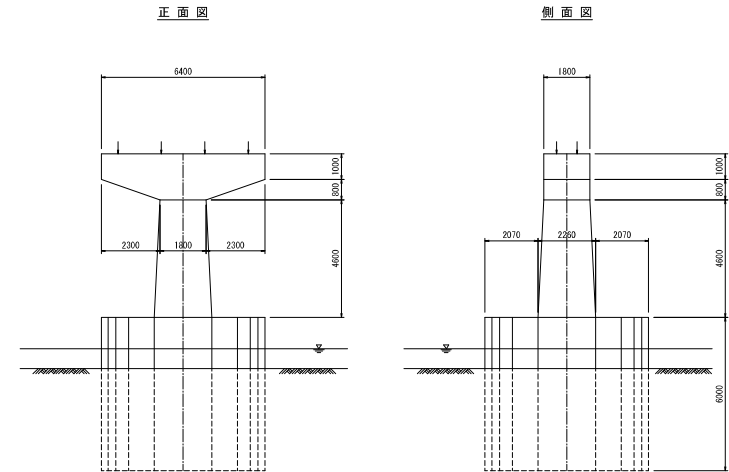
主桁詳細図 S=1:25



P1、P3～P5橋脚 S=1:100



P2橋脚 S=1:100

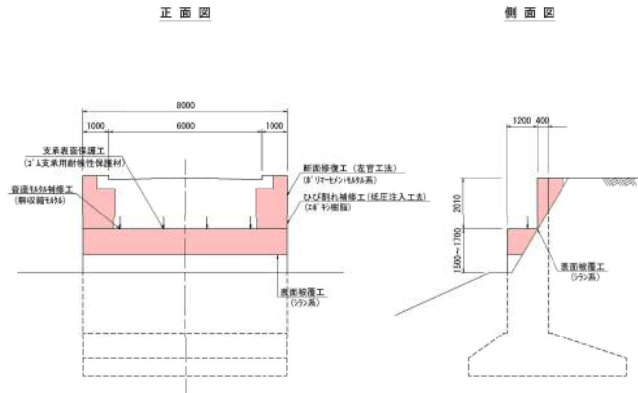


年度	令和6年度
工事名	令和5年度 大豊橋橋梁補修工事
路線名	市道 高田苗生松線
施工箇所	弘前市大字 新里 地内
図面名称	大豊橋補修一般図(2/2)
縮尺	図示
図面番号	24 業 4

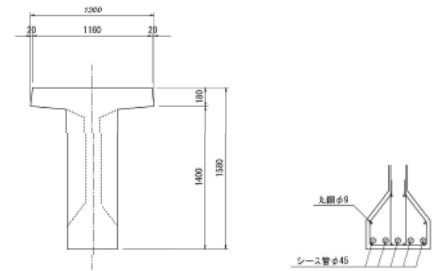
弘前市 建設部 土木課

大豊橋 補修一般図(2/2)

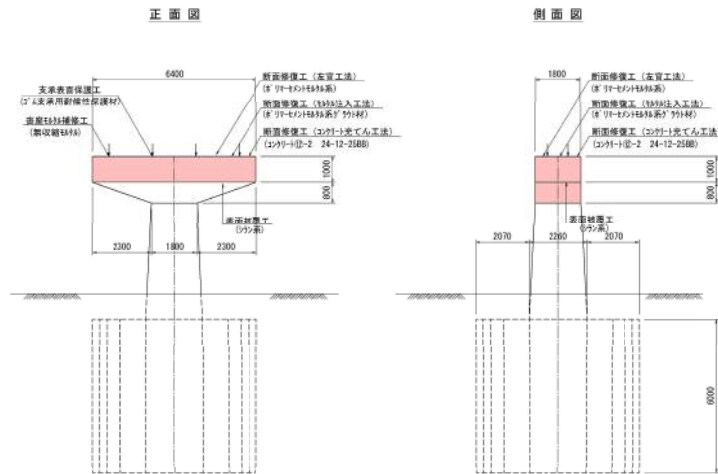
A1・A2橋台 S=1:100



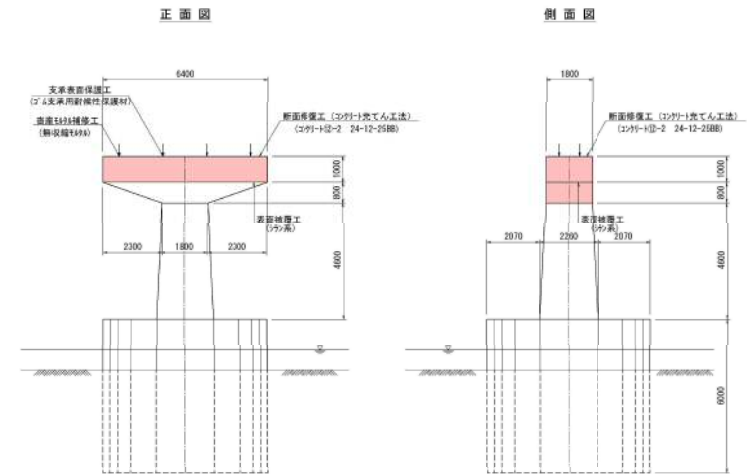
主桁詳細図 S=1:25



P1~P3橋脚 S=1:100



P4、P5橋脚 S=1:100

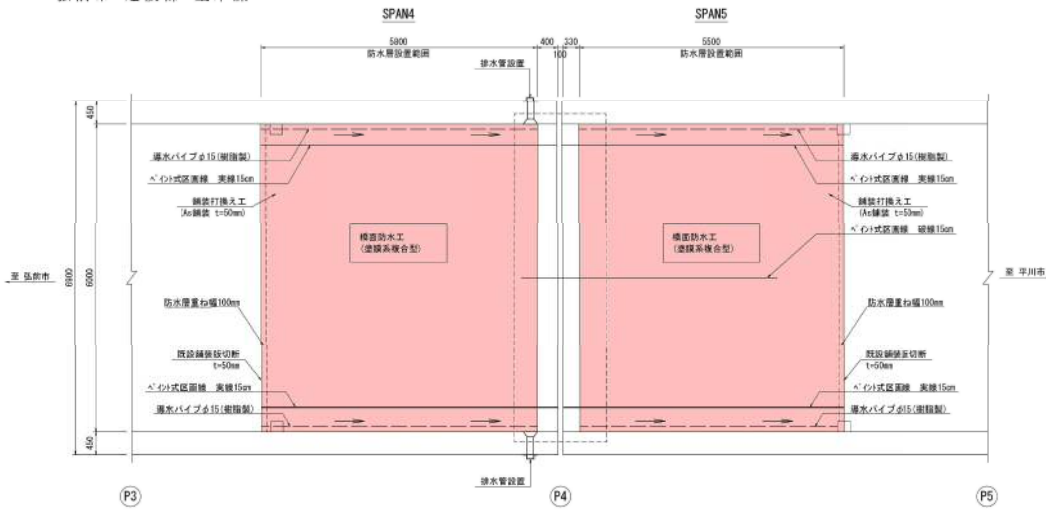


年度	令和6年度
工事名	令和5年度 大豊橋橋梁補修工事
路線名	市道 高田苗生松線
施工箇所	弘前市大字 新里 地内
図面名称	床版防水工補修図(1/2)
縮尺	図示
図面番号	24業5

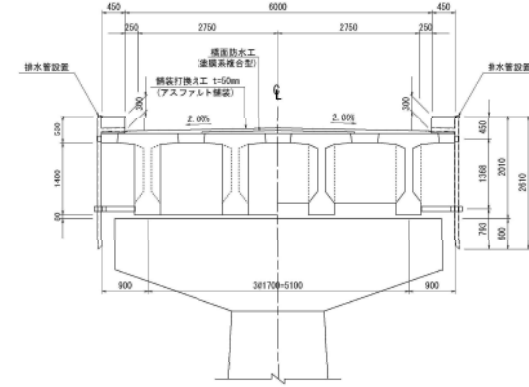
床版防水工補修図(1/2) S=1:50

弘前市 建設部 土木課

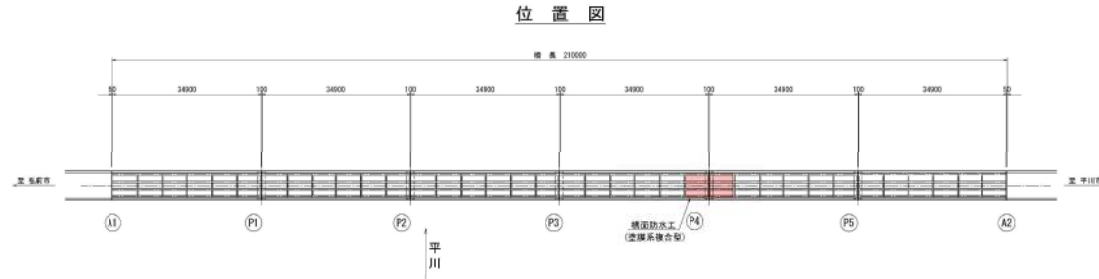
平面図 S=1:50



断面図 S=1:50

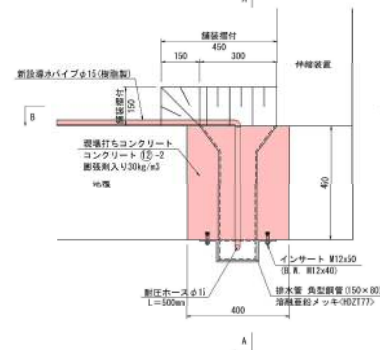


流末処理詳細図 S=1:10



位置図

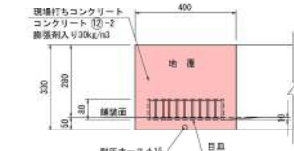
平面図



A-A



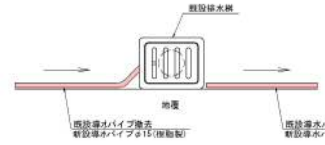
B-B



床版防水端部処理 S=1:10

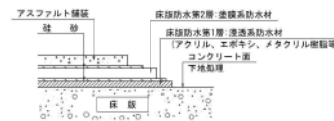


排水施設接続処理詳細図 S=1:10

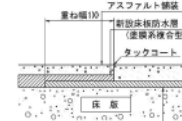


※ 現況の排水パイプの配管状況や勾配等を現地で確認すること。

床版防水層詳細 (複合型床版防水工)



床版防水層設置詳細



※ 新設床版防水層は既設床版防水層にラップさせ設置すること。

- 注記)
1. 図中、詳細寸法等は現地検査のうえ決定すること。
 2. 既設鋼筋切断後、床版上面に硬化剤が確認される場合には補修を行うこと。
 3. 既設排水パイプを撤去し隙間は排水施設に接続すること。
 4. 排水パイプは流末方向に合わせ勾配を付けること。逆勾配になる際は既設の保護コンクリートをはづること。
 5. 特許番号鋼材材質はS400とする。
 6. 施工にあたっては事前に取組検査を行い、鉄筋・PC鋼材に損傷を与えないよう注意すること。

年度	令和6年度
工事名	令和5年度 大豊橋橋梁補修工事
路線名	市道 高田苗生松線
施工箇所	弘前市大字 新里 地内
図面名称	伸縮装置補修図(シール材補修)
縮尺	図示
図面番号	24 業 7

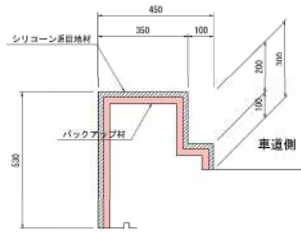
弘前市 建設部 土木課

伸縮装置補修図 (シール材補修)

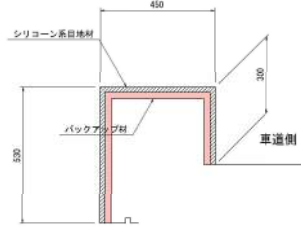
目地処理詳細 S=1:10

断面図 S=1:50

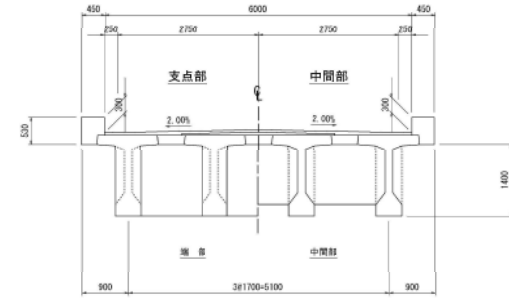
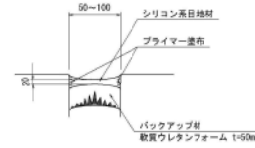
親柱部



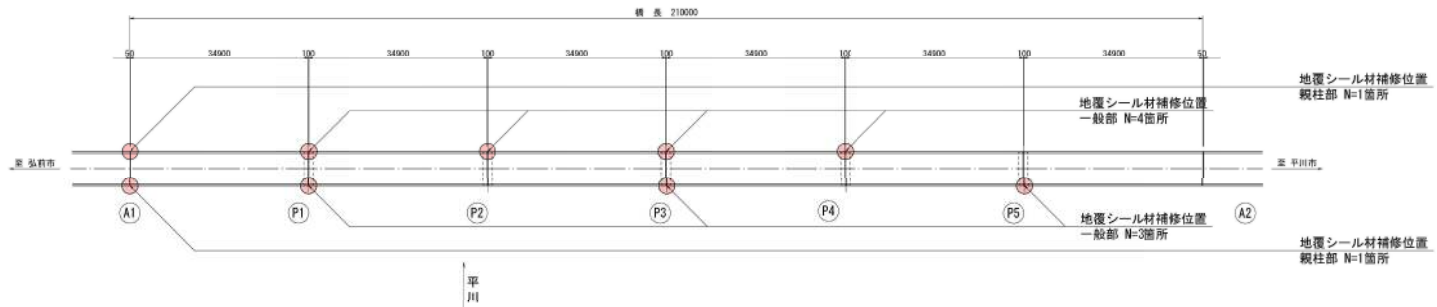
一般部



目地材詳細図



位置図



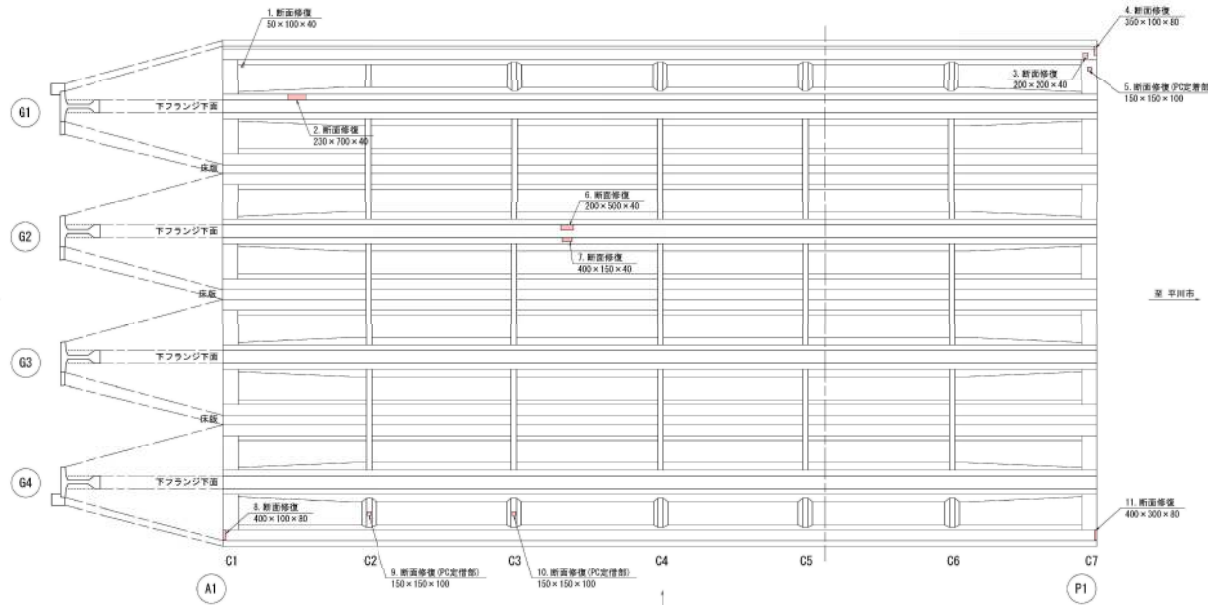
(※知事選)
1. 図中斜線寸法等は、現地検測のうえ決定すること。
2. 検測に誤差が認められる場合は、検修した後シール材を
設置すること。

年度	令和6年度
工事名	令和5年度 大豊橋橋梁補修工事
路線名	市道 高田苗生松線
施工箇所	弘前市大字 新里 地内
図面名称	上部工補修図(1/7)
縮尺	図示
図面番号	24 業 8

弘前市 建設部 土木課

上部工補修図(1/7)

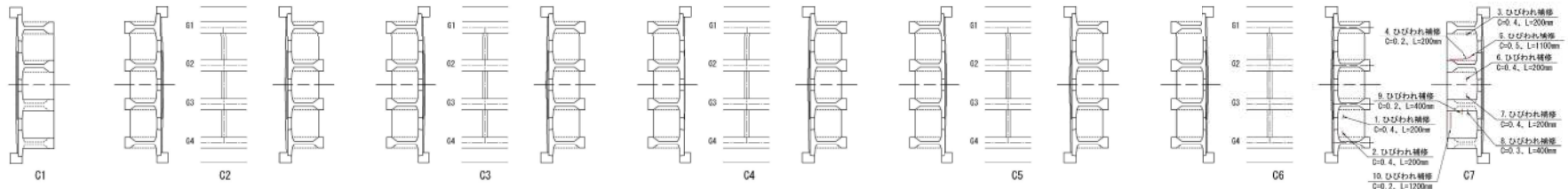
主桁・床版補修図 S=1:100
SPAN1



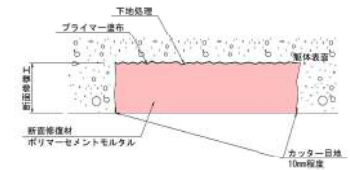
番号	サイズ	備考
1	50×100×40	主桁
2	230×700×40	主桁
3	200×200×40	主桁
4	350×100×80	主桁
5	150×150×100	PC定着部
6	200×550×40	主桁
7	400×150×40	主桁
8	400×100×80	主桁
9	150×150×100	PC定着部
10	150×150×100	PC定着部
11	400×300×80	主桁

番号	サイズ	備考
1	φ0.4 L=200mm	横桁
2	φ0.4 L=200mm	横桁
3	φ0.4 L=200mm	横桁
4	φ0.2 L=200mm	横桁
5	φ0.5 L=100mm	横桁
6	φ0.4 L=200mm	横桁
7	φ0.4 L=200mm	横桁
8	φ0.3 L=400mm	横桁
9	φ0.2 L=400mm	横桁
10	φ0.2 L=1200mm	横桁

横桁補修図 S=1:100

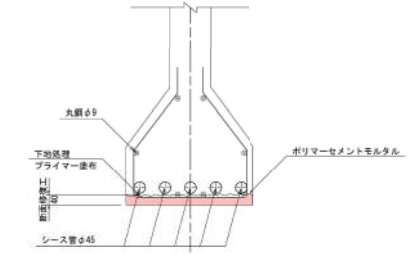


断面修復工標準図 No Scale
(ポリマーセメントモルタル σ_{ck}=40N/mm²程度以上)



- 注記)
1. 図中、詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。
 2. PC定着部のはつりは横線に揃えをえないように注意すること。
 3. カッター目地は断材数を揃えをえないように注意すること。
 4. 断材は変色コンクリートは、全てはつり、表面補修を行うこと。

断面修復工標準図 No Scale
(主桁下フランジ)



ひび割れ補修工詳細図 No Scale
(低圧注入工法、ひびわれ幅0.2mm~1.0mm)

